

令和8年度 2学年 理科指導計画・評価計画

学期	月	単元名	時数	学習内容	知識・技能
1 学期	4	化学変化と原子・分子	35	<ul style="list-style-type: none"> ・物質の成り立ち ・いろいろな化学変化 ・化学変化と熱の出入り ・化学変化と物質の質量 ・まとめ等 	化学変化を原子分子のモデルと関連付けながら、物質の成り立ち、化学変化、化学変化と物質の質量を理解しているとともに、それらの観察・実験などに関する技能を身に付けている。
	5				
	6				
2 学期	7	生物の体のつくりとはたらき	35	<ul style="list-style-type: none"> ・いろいろな物質 ・気体の発生と性質 ・水溶液 ・まとめ等 	生物の体のつくりと働きとの関係に着目しながら、生物と細胞、植物の体のつくりと働き、動物の体のつくりと働きを理解しているとともに、それらの観察・実験などに関する技能を身に付けている。
	8				
	9				
	10	電流とその利用	35	<ul style="list-style-type: none"> ・電流と回路 ・電流と磁界 ・電流の正体 ・まとめ等 	電流や磁界に関する事物・現象を日常生活や社会と関連付けながら、理解しているとともに、それらの観察・実験などに関する技能を身に付けている。
	11				
12					
3 学期	1	気象のしくみと天気の変化	35	<ul style="list-style-type: none"> ・気象観測 ・気圧と風 ・天気の変化 ・日本の気象 ・まとめ等 	気象の要素と天気の変化の関係に着目しながら、気象観測、天気の変化、日本の気象、自然の恵みと気象災害を理解しているとともに、それらの観察などに関する技能を身に付けている。
	2				
	3				
		配当時数(合計)	140	評価方法	・ペーパーテスト、教師の観察、提出物、ワークなど

各単元における観点評価規準

思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度
<p>化学変化について、見通しをもって課題を解決する方法を立案して観察・実験などを行い、原子や分子と関連付けて、その結果を分析して解釈し、化学変化における物質の変化やその量的な関係を見いだして、科学的に表現している。</p>	<p>化学変化と原子・分子に関する事物・現象に進んで関わり、身のまわりの現象と関連付けながら、見通しをもったり、振り返ったりするなど、科学的に探究するアプローチを取り入れている。</p>
<p>身近な植物や動物の体のつくりと働きについて問題を見だし、見通しをもって解決する方法を立案して、観察・実験などを行い、その結果を分析して解釈し、生物の体のつくりと働きについて規則性や関係性を見だし表現している。</p>	<p>生物の体のつくりと働きに関する事物・現象に進んで関わり、見通しをもって取り組んだり、予習した内容や既習事項を振り返り、科学的に探究しようとしている。</p>
<p>電流・磁界に関する現象について、見通しをもって解決する方法を立案して、観察・実験などを行い、その結果を分析して解釈し、電流と電圧、電流の働き、静電気、電流と磁界の規則性や関係性を見いだして科学的に表現している。</p>	<p>電流に関する事物・現象に進んで関わり、見通しをもって取り組んだり、予習した内容や既習事項を振り返ったりするなど、科学的に探究しようとしている。</p>
<p>気象とその変化について、見通しをもって課題を解決する方法を立案して観察などを行い、その結果を分析して解釈し、天気の変化についての規則性や関係性を見いだして表現するなど、科学的に探究している。</p>	<p>気象観測に関する事物・現象に進んで関わり、予習や既習項目から、見通しをもって学習し、日常の自然現象をとらえフィードバックを行い、科学的に探究しようとしている。</p>
<p>・ペーパーテスト、教師の観察、提出物、ワークなど</p>	<p>・ペーパーテスト、教師の観察、提出物、ワーク、予習、復習など</p>